

SIP北海道地域実装研究グループ・

インフラメンテナンス国民会議北海道フォーラム 共同企画

公的賃貸住宅における 民間企業のノウハウを活かした 更新・建替の将来ビジョン

インフラメンテナンス国民会議
北海道フォーラム

老朽化した公的賃貸住宅が増加するなか、需要に応じて、用途廃止や建替えが必要となります。
地方公共団体では、このメンテナンスサイクルの中で、「人材」や「財源」の不足といった課題を抱えています。
本シンポジウムでは、地方公共団体における公的賃貸住宅の課題解決に向け、知見者や民間事業者のノウハウと技術について意見交換を行います。
シンポジウムを通して、官民の協力関係を「層強化するきっかけ」をつくり、まちづくりや公的賃貸住宅のメンテナンス市場の機運を高めていければと思います。



Program

第1部 (13:30 - 16:00)

開会挨拶 北海道フォーラム企画委員長

(一社)北海道建設業協会 副会長 栗田 悟

講話・講演

・公営住宅分野のインフラ・マネジメント

北海道大学公共政策大学院 客員教授 高松 泰

・当別町にみる公的賃貸住宅の現状と課題について

当別町役場建設課 参事 中渡 憲彦

・市街地の再生に資する公的賃貸住宅

北海道小町村再生研究会 幹事 目黒 聖直

・地方創生における移住・定住促進に向けた取組み

北海道銀行 地域振興公務部 地方創生担当部長 辻 英樹

民間事業者によるプレゼンテーション

・自治体アンケートの結果から見た「公的賃貸住宅」におけるメンテナンスの課題(考察)

北海道フォーラム企画委員 北電総合設計株式会社 青野 純一

・地方都市における地域活性化住宅の建替スキーム事例について

北海道フォーラム企画委員 積水ハウス株式会社 尾門あいら

・地方都市の不動産ファイナンス

株式会社コンパクトシティ 田宮 功三

・まちの魅力づくりと連動した公的賃貸住宅の移転・更新

株式会社 KITABA 窪田 映子

・来道観光客の推移と空き物件の新たな活用方法を考える

株式会社仕庵 簡 孝充

・公的賃貸住宅活用にもし「民泊」を取り入れたら?

a-style 株式会社 新美 明菜

開会挨拶 北海道フォーラム企画委員

積水ハウス株式会社札幌支店 支店長 都澤 篤志

第2部 (16:15 - 17:25)

公共住宅のメンテナンスにおける民間ノウハウ活用に関する座談会

※第2部及び懇親会は地方公共団体の方のみ参加可能です。

2018.11.21 [Wed] 13:00 受付開始
(定員200名)

北海道大学工学部
フロンティア応用科学研究棟 2F
(札幌市北区北15条西8丁目)

【聴講料】無料

【お問合せ】インフラメンテナンス国民会議北海道フォーラム

株式会社開発工営社 船山、野々村 Tel. 011-207-3666

【申込み方法】北海道開発局のホームページをご確認のうえ、メールで申込みください

<https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ki/chousei/splaat000001ckwg.html>

※本シンポジウムにおける「公的賃貸住宅」は、公営住宅法で定める公営住宅のほか、子育て世帯や高齢者向けの地域優良賃貸住宅等を含みます。

主催 北海道大学公共政策大学院、インフラメンテナンス国民会議北海道フォーラム

共催 国土交通省北海道開発局

■このフォーラム(第1部)は、一般社団法人建設コンサルタンツ協会継続教育(CPD)プログラムとして設定されています。



開発局HP